

# はだの 議会だより

第212号

平成26年(2014年)5月11日(日)  
 発行:秦野市議会 編集:議会報編集委員会  
 〒257-8501 神奈川県秦野市桜町一丁目3番2号 ☎0463-82-9652  
<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/shise/shigikai/>

## 主な内容

◆議案審議	1・8面
◆議会のうごき	2面
◆代表質問	2・3面
◆予算審議	4・5面
◆一般質問	6・7面
◆6月定例会日程	7面
◆陳情・意見書	8面

3月  
定例会

平成26年度予算を

原案可決



多くの方々に参加いただいた「第3回議会報告会」

4月26日(土)・秦野市役所 議場

## 第3回 議会報告会を開催しました

秦野市議会では、開かれた議会を目指しています。市民の皆さまに議会の活動を知っていただき、同時に議会運営や議員活動に対する貴重なご意見などをお聴かせいただくため、第3回議会報告会を開催しました。

4月23日(水)19:00~21:00 西公民館  
 4月26日(土)14:00~16:00 秦野市役所 議場

### 【概要】

- 1 議会報告(平成24年度決算、平成26年度予算など)
  - 2 市政や市議会に関する意見交換
- 【会場別テーマ】
- 1 西中学校体育館と西公民館等の複合化施設について(西公民館)
  - 2 子育て支援について(秦野市役所 議場)

※議会報告会でも出された意見などの詳細につきましては、市ホームページおよび次号の議会だよりに掲載する予定です。

## 表紙写真を募集します! テーマ:秦野の風景、地域や学校の行事など

「はだの議会だより」第213号(平成26年8月中旬発行)の表紙写真を募集します。

応募媒体: ①現像写真(2Lサイズ横長・カラープリント)  
 ②電子データ(デジタルカメラは500万画素数以上のもので、JPEG形式)  
 ※1回の応募点数は1人3点までとします。

応募資格: 市内在住、在勤または在学の方 締め切り: 平成26年7月29日(火) 必着  
 応募方法: 所定の申し込み用紙に記入し、持参、郵送、またはメールでご応募ください。  
 ○郵送先 〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号 秦野市議会事務局あて  
 ○メール gikai@city.hadano.kanagawa.jp  
 ※メールの場合、表題は「議会だより表紙写真応募」としてください。  
 また、ファイルサイズを2MB以下にしてください。

※詳しくは、ホームページをご覧ください。☎0463-82-9652までお問い合わせください。

3月定例会は、2月27日から3月27日までの29日間の会期で開催されました。この定例会では、平成26年度の各会計予算、条例の一部改正など市長提出議案等25件(うち、報告3件)および議提議案1件、委員会提出議案1件を審議しました。(議決結果は、3面に掲載)

## 国民健康保険税を引き上げ 見込まれる財源不足に対応

秦野市国民健康保険条例の一部を改正することについて

### ▼要旨

保険給付費の増加などによる特別会計の財源不足が見込まれるため、基礎課税額、介護納付金課税額に係る所得割率、均等割額、世帯別平等割額を引き上げるもの。また、県内他市との課税方式の統一性を図るため、基礎課税額および後期高齢者支援金等課税額に係る資産割額を廃止するもの。

▼付託委員会  
 文教福祉常任委員会  
 ▼委員会での主な質疑・意見  
 問 平成26年度および27年度の財政推計では、約5億1000万円の財源不足が見込まれる。そのうち、自助努力により、1億円の削減を掲げているが、どのような対策を講じているのか。  
 答 未収金対策として2500万円、ジェネリック医薬品の利用促進として1500万円、レポート点検として6000万円を見込んでいる。

問 医療費の抑制に効果的なジェネリック医薬品の利用促進として、差額通知の郵送などに取り組んでいるが、ジェネリック医薬品の使用率および効果額はどうか。  
 答 ジェネリック医薬品の使用率は上昇傾向であり、国民健康保険の平成25年12月診療分では、約25%の使用率で、効果額は約2000万円と推計している。

問 今回の税率改正で、資産割を廃止する理由はどうか。  
 答 居住用資産などのように収益性のない土地や建物にも賦課していたこと、固定資産税との二重課税感を持つことによる市民からの

問い合わせが多いことなどから、廃止することとした。  
 意見 今回の税率改正では、約2億円を一般会計からの繰入金で対応することとしているが、国民健康保険は独立採算を基本としている。今後、国の動向などを注視しながら、一般会計からどこまで繰り入れるかなど、本市の将来にわたる健全財政を維持できる国民健康保険税の在り方を議論していく段階にきている。

▼反対討論  
 今回の改定は、国民健康保険加入者の負担能力をはるかに超えており、滞納者の増加が一層懸念される。改定案を撤回し、財政調整基金および一般会計からの繰入金を増額によって予算を確保することを強く求める。

▼議決結果  
 委員会 原案可決(賛成全員)  
 本会議 原案可決(賛成多数)